

伊豆の国市立長岡南小学校 学校だより



あやめだより

令和7年9月号

みんなでトライ＆エンジョイ！

校 長 牧野 宏之

全てが善ではなく、不祥事もあり改善すべき問題も抱えていますが、高校野球の甲子園大会は私たちに感動と勇気を与えてくれました。

高校野球は競技である以上、当然勝ち負けという結果に注目します。しかし、人々を感動させたり勇気づけたりすることは華やかな勝利だけではありません。惜しくも負けた選手やチームの姿から大きな感動や勇気をもらいます。子供たちには、結果ばかりに価値を置くのではなく、一生懸命に取り組む過程に価値を見い出して欲しいと思います。今大会では県立岐阜商業高校の横山選手に注目が集まりました。障害を乗り越えて諦めずに頑張る姿に勇気づけられ、自分の好きなことに直向きに取り組む姿に感銘を受けました。

彼の言葉に「ハンデがあっても、戦える姿を見せたいんです」と「ハンデとか関係なく、周囲が普通に接してくれるのがうれしい」があります。挑戦していくものの困難を乗り越えた人の言葉だと感じます。

2学期の長岡南小学校目標は、「みんなでトライ＆エンジョイ！」です。2学期には全校で取り組む運動会、各学年ごとの行事や校外学習、体験的な活動がたくさんあります。それぞれの活動ごと目標や育てたい力は様々ですが、「みんなで取り組む楽しさ・失敗を恐れず目標に向かって挑戦・途中の困難やトラブルも励まし合って楽しむような前向きさ……」。子供たちの、そんな姿を期待します。

特に、6年生の修学旅行や5年生の自然教室は、一生忘れられない小学校時代の大切な思い出になります。与えられた活動・楽しさだけではなく、主体性を持って自分たちで作り上げる楽しさに価値があります。準備の段階から様々な困難やトラブル、工夫や挑戦があり、それを乗り越えてやり遂げたとき、大きな満足と成長があります。

学年の発達段階に応じて違いますが、どの学年にとっても2学期が充実した「みんなでトライ＆エンジョイ！」の時になるよう支援していきます。